

うるおい木曾

Vol. 100

2025・7月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川中下流用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

平成10年10月創刊から本号で、100号を迎えました

季刊誌
うるおい木曾
創刊号
Vol.1
1998-10月

穂乃堂洞
水資源機構

創刊にあたって
海部土地改良区理事長 吉川 博

木曾川用水は昭和52年に通水を開始して20年を経過し、昨年、通水20周年記念式典が盛大に執り行われました。この20年の歳月を振り返りますと、昭和40年代の高齢経済成長の後を受け、我が国経済が安定成長路線にある中で、農業においても他産業との所得と自立経営競争の育成に向け、高度で安定的な地域農業・農村地域社会の形成を目指す「農業構造改善事業」が全国各地で実施されたほか、特に米の産地を均等させつつ、農産物の総合的な生産力の向上を目指した「水田利用再編対策」等、米の計画的な生産調整と、その他作付の生産調整が実施されました。しかし、農業従事者の減少や土地利用の粗放化等により、水田面積が徐々に減少するなど、食糧自給率が低下する状況の中で、平成6年12月にはハット・ワルグア・クラウド農業会議がなされ、農業も国際化の時代を迎える等、大きな変化を生じています。

一方、近年小氷期傾向が続き、特に最近では平成6年から3年続いて降雪と降水不足になり、豊富な水を誇る木曾川水系も、総量がム、地域ごとの貯水率が徐々に減少し、愛知用水では洪水や深刻な渇水に災難されました。

幸いにも、当地域には、安心して農業経営ができる水資源としての特徴が、そして渇水に備えられられる消費も、それによりも豊富で潤らかな木曾川用水があります。

このお蔭で、大きな被害もなく、この歳月をのりこえることができています。

しかし、木曾川用水も通水後20年を経過し、施設の老朽化や施設低下等による機能低下が進んだため、現在、水資源開発公団が緊急改善事業により、施設の更新を行っています。

この時期に木曾川用水の広報誌「うるおい木曾」を発行し、ユーザーや地域の皆様、そして関係機関の皆様へ緊急改善事業や食糧自給率向上について情報を提供するということが大変意義深いと思います。

この広報誌が、公団からの一方的な情報提供に終わらず、関係機関との意見交換の場となり、愛される広報誌となることを願って、創刊にあたる挨拶といたします。

平成10年（1998）10月に本誌創刊に向け、（故）吉川 博 元海部土地改良区理事長よりお言葉をいただいて以来、本号まで27年経過し100号を迎えられました。

創刊号では、当管理所が管理する施設等の概要説明と少し堅い内容からスタートしましたが、ユーザーの皆様、地域の皆様、関係機関の皆様方に我々の管理状況などをを知っていただきたく創刊した次第です。

これまで渇水情報、視察研修、防災訓練、見学会、工事の紹介などの情報発信を行って参りました。

これからも皆様に「親しみやすく」「わかりやすく」を念頭に置き、季刊誌づくりを進めて参ります。

木曾川用水・三重用水管理運営協議会開催

6月23日に東海農政局、中部経済産業局、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、各務原市、八百津町、関係土地改良区、学識者及び水資源機構で構成する「第43回木曾川用水管理運営協議会」を中部支社にて開催しました。

6月26日には東海農政局、中部経済産業局、三重県、三重用水土地改良区、学識者、水資源機構で構成する「第33回三重用水管理運営協議会」を三重用水管理所にて開催しました。

協議会において、水資源機構から諮問する令和7年度の配水計画（案）、管理業務予算（案）及び令和8年度管理業務必要額（案）についてご審議いただき、原案どおりご承認いただきました。

当該配水計画及び管理業務予算を以て、「安全で良質な水を安定して安くお届けする」経営理念の達成に向けて、令和7年度も引き続き、適正かつ確実な管理業務に努めてまいります。



協議会の状況



力あわせて米づくり、～海部土地改良区田植え体験編～

天候に恵まれた5月23日、海部土地改良区会館脇にある水田において、海部土地改良区のお声かけで田植えを行いました。木曾川用水濃尾第二施設改築事業推進室が令和4年に立ち上がってから、機構も参加させていただき、今回で3回目となり、すっかり恒例行事となりました。

田植えでは、一定の間隔をあけてどの苗にもしっかりと日光が届くようにすることが大事になります。均等に苗を植えられるよう、田の外からピンッと真っ直ぐに張ったロープに付いている目印を頼りに、総勢15人の早乙女（男？）が一行となり、後退しながら植えていきました。

足元が不安定の中、転けることなく無事に植え終わり、ホッとしました！



田植え1ヶ月半後
スクスクと
成長してます。

弥富管理所で保育園の避難訓練が行われました

5月30日、弥富管理所にて保育園の避難訓練が行われました。

当管理所の管理棟は、弥富市と災害時における「津波・高潮緊急時避難場所」としての使用に関する協定を締結しており、津波あるいは台風等による洪水・高潮等災害の発生または発生の恐れがある場合の一時避難場所と指定されています。

近隣の保育園より保育士と園児の約20名弱が、避難場所である弥富管理所までを徒歩で移動し、避難場所の確認や点呼をとられていました。

災害はいつ起きるか分かりませんし、日頃からの訓練が重要です。



避難訓練の様子



木曾川堤防グリーン作戦へのサポートを行いました！！

当管理所と近傍の稲沢市立長岡小学校は、環境教育の一環で木曾川河川堤防のクリーン作戦（清掃活動）を毎年実施しています。

6月13日は、1年生と6年生が参加し、木曾川河川堤防のゴミ拾いを行いました。当管理所は、児童が怪我や事故に巻き込まれないようにこの活動のサポートを行いました。次回は、2年生と5年生で行う同作戦と4年生を対象とした体験学習会を秋に実施予定です。

地元小学校との連携を深めて、地域貢献と木曾川用水のアピールに努めています。



清掃の様子

熱中症対策講習会を開催しました！！

6月3日、熱中症対策に関する講習会が開催しました。

今回の講習は、安全協議会の取り組みの一環で日本労働安全衛生コンサルタント会から労働衛生コンサルタント・鈴木史香氏を講師にお迎えし、機構職員や工事・業務の受注者を含む計88名が参加しました。

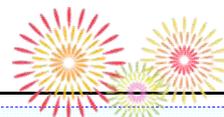
講習会では、熱中症の基本的な知識に加え、予防のための日常的な心がけ、初期症状の見分け方、そして万が一の際の適切な対応について、具体例を交えながら分かりやすく解説されました。特に「自分の体調を管理すること」と同時に「周囲の異変に気づくこと」が、現場の安全を守る大切なポイントであると強調されました。

昨年度、幸いにも熱中症による被害は報告されていませんが、熱中症は誰にでも起こりうる命に関わるリスクです。これから本格的な暑さを迎える中で、作業前後のこまめな水分・塩分補給、作業環境（気温・湿度）の確認、体調のセルフチェックなど、基本の対策を改めて徹底することが求められます。

安全協議会事務局としても、今回の講習会で得た学びを参加者全体で共有し、今年度も「熱中症ゼロ」の継続を目指して、引き続き現場の安全確保に努めてまいります。



講習会の様子



○今年も、4人の新人が配属されました！

新人紹介

・木曾川用水の先輩より

今年度は土木職3名、電気通信職1名がそれぞれ総合管理所、三重用水管理所に配属されました。みなさんは、令和7年度入社！で、ラッキーセブンですね！

みなさん、入社して3ヶ月ほど経過しますが、いかがでしょうか？3ヶ月前より自身が成長できている！という実感が少しでも湧いていれば、Good jobだと思います。私は、直接みなさん全員と関わったことがなくて恐縮ですが、たまに目にするところ、素晴らしい学びの姿勢があるなあと感じているところです。入社して3ヶ月なので、まだまだ分からないことが多いとは思いますが、気を張らず、どんどん積極的に学んでいってください。仕事のやり方等で悩みが発生したら、私たち先輩等に是非是非いつでも相談してください。今後ともみなさんの成長に期待していますし、私たちもできるだけ、見られて恥ずかしくない頼られる先輩を目指して日々邁進します！

・4人からのPR

配属されてから3ヶ月、先輩職員の皆様から暖かいご指導をいただき日々精進しております。新しい土地で初めての業務や大雨に戸惑いながらも刺激的な毎日で、公私ともに充実した日々を過ごすことができ、あっという間の3ヶ月でした。これからも一所懸命に仕事もプライベートも励んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

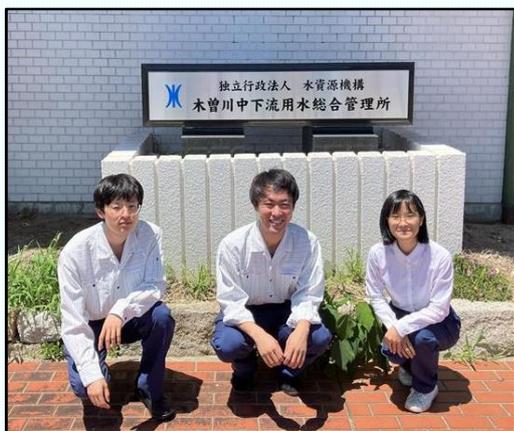
・4人の趣味・特技

職員A:野球観戦

職員B:ゲーム(マインスイーパー)・水理解析

職員C:アウトドア

職員D:ドライブ



お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

編集部
発行



木曾川中下流用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。



出先管理所等

濃尾第二施設
改築事業推進室

美濃加茂管理所

弥富管理所

三重用水管理所

〒498-0007 愛知県弥富市鎌倉町95
海部土地改良区会館2F

TEL (0567) 55-9173 FAX (0567) 55-9174

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

〒510-1223 三重県三重郡菟野町菟野7961-2

TEL (059) 393-2000 FAX (059) 393-1819